



## 10月14日(日)俵山交流館「**萌の里**」募金キャンペーン実施!



平成24年10月16日

10月14日(日)秋晴れの心地よい空の下、「**コスモまつり**」でにぎわう西原村の俵山交流館萌の里で、阿蘇草原再生協議会メンバー17名(+2名)が集まって、募金活動を行いました。



### ★多くの募金が集まりました

募金活動は、協議会メンバー17名に加え、萌の里の社長さんや店長さんの全面的な協力もあり、総勢19名でコスモス園の入り口と交流館の入り口の2班に分かれて活動しました。

会場には朝早くから途切れることなく、たくさんの方が訪れる中、メンバーは「阿蘇草原再生募金にご協力お願いします」「阿蘇の草原を未来へつなぐ活動にご協力ください」など大きな声で募金を呼びかけました。また、チラシを配りながら協力を呼びかけ、関心の高いお客様には丁寧に活動内容を説明するなどしました。さらに、会場となった「萌の里」を含む小森原野組合の募金を活用した草原再生の取り組みの紹介などもPRしました。



萌の里を訪れたみなさまの反応も大変よく、予想を大きく上回る、**合計131,261円**もの募金が寄せられました。

メンバーの熱い想いが、募金者に届いた結果だと思えます。本当におつかれさまでした。



### ★あか牛くん登場!!

当日、阿蘇市役所よりお借りした「あか牛くん」の着ぐるみを着用してイベントを盛り上げました。(涼しい秋でも、中は通気性が悪くてとっても蒸し暑いダイエットには最適!?着用してがんばった方々、ご苦労さまでした。)

家族連れや、小さなお子様などは大喜びで、握手をしたり、いっしょに写真を撮ったりしていましたが、中には大きな頭の迫力に怖くて泣き出しそうになる小さな子ども見受けられました。



子どもたちに大人気の「あか牛くん」

### ★これからももっと阿蘇の草原を守る活動に取り組めます!

まだまだ、多くの皆様の募金活動への参加を募集していますのでご協力宜しくお願い致します。

今後も、阿蘇草原再生の活動を知っていただくためのキャンペーンなどを拡大していき、少しでも多くの方々に阿蘇草原再生活動に対するご理解・ご協力を求めて行きたいと思えます。



当日参加したメンバーの集合写真